

キーワード	外国人	貧困・格差	緊急支援	自立相談支援	活動地域	全国・広域
事業名	在日難民のセーフティネットを確保する事業					
事業年度	平成 24 年度	助成金額	18,642 千円			
団体名	特定非営利活動法人 難民支援協会					
所在地	〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-7-10 第三鹿倉ビル 6 階 TEL : 03-5379-6001					
団体HP	<a href="http://www.refugee.or.jp">http://www.refugee.or.jp</a>					

## 事業の背景

- ◆日本に住む難民認定申請者は年々増加傾向にありますが、公的支援が限られているため、その多くが生活に困窮しています。また日本語も理解できず、医療機関や行政相談の窓口など何らかの支援につながっても十分なコミュニケーションがとれず、支援後の自立も容易ではありません。
- ◆そのため、日本に住む難民申請者の「医食住」を確保し、生活の安定化を目指した自立支援が必要とされています。

## 事業の概要

- ◆首都圏や東海地域で難民支援に取り組む団体と連携し、ホームレス状態に陥る前の一時避難先としてシェルターを開設しました。あわせて難民申請の手続きについて法律面での支援や生活基盤を整えるための生活相談を行いました。
- ◆生活支援では、ボランティアを活用し、難民申請者が日本政府に対して提出する書類の翻訳や、言葉の壁で医療機関にアクセスできない難民申請者の病院への同行支援などを行いました。
- ◆また、難民申請者が安定した生活を送るためには、申請前から認定後の長期的な支援が必要であるため、難民申請者の基本情報や支援の経過などを包括的に登録・管理できるデータベースをつくりました。このデータベースの活用によって、連携機関の情報共有が図られ、一人ひとりのニーズに対応した継続的な支援を組織的に行えるようになりました。

活動報告書  
<クリック!>

### ここに注目!

- 👉 公的支援が行き届かない状況の中で、住まいや医療の提供など、個々の状況に応じた包括的な支援を実現しています。
- 👉 データベースの構築によって正確な情報を一元管理できるようになり、長期にわたる継続的な支援が可能になりました。